

お問い合わせ先一覧

訓練の具体的な実施方法やカリキュラムの詳細については、最寄りの施設の生産性向上人材育成支援センターまでお問い合わせください。

施設名	所在地	電話番号
北海道職業能力開発促進センター	北海道札幌市西区二十四軒4条1-4-1	011-640-8822
青森職業能力開発促進センター	青森県青森市中央3-20-2	017-777-1234
岩手職業能力開発促進センター	岩手県花巻市天下田69-1	0198-23-5354
宮城職業能力開発促進センター	宮城県多賀城市明月2-2-1	022-362-2253
秋田職業能力開発促進センター	秋田県湯上市天王字上北野4-143	018-873-3177
山形職業能力開発促進センター	山形県山形市大字漆山1954	023-686-2225
福島職業能力開発促進センター	福島県福島市三河北町7-14	024-534-3637
茨城職業能力開発促進センター	水戸事務所 茨城県水戸市城南1-4-7 第5プリンスビル5階	029-221-1188
栃木職業能力開発促進センター	栃木県宇都宮市若草1-4-23	028-622-9497
群馬職業能力開発促進センター	群馬県高崎市山名町918	027-347-3333
埼玉職業能力開発促進センター	埼玉県さいたま市緑区原山2-18-8	048-882-4079
千葉職業能力開発促進センター	千葉県千葉市稲毛区六方町274	043-422-2224
東京支部	東京都墨田区江東橋2-19-12 墨田公共職業安定所4階	03-5638-2280
関東職業能力開発促進センター	神奈川県横浜市旭区南希望が丘78	045-391-2818
新潟職業能力開発促進センター	新潟県長岡市住吉3-1-1	0258-33-2420
富山職業能力開発促進センター	富山県高岡市ハケ55	0766-22-2738
石川職業能力開発促進センター	石川県金沢市観音堂町へ1	076-267-0801
福井職業能力開発促進センター	福井県越前市行松町25-10	0778-23-1010
山梨職業能力開発促進センター	山梨県甲府市中小河原町403-1	055-241-3218
長野職業能力開発促進センター	長野県長野市吉田4-25-12	026-243-1001
岐阜職業能力開発促進センター	岐阜事務所 岐阜県岐阜市金町5-25 G-front II 7階	058-265-5800
静岡職業能力開発促進センター	静岡県静岡市駿河区登呂3-1-35	054-285-7185
中部職業能力開発促進センター	名古屋事務所 愛知県名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見4階	052-221-8755
三重職業能力開発促進センター	三重県四日市市西日野町4691	059-321-3171
滋賀職業能力開発促進センター	滋賀県大津市光が丘町3-13	077-537-1164
京都職業能力開発促進センター	京都府長岡京市友岡1-2-1	075-951-7391
関西職業能力開発促進センター	大阪府摂津市三島1-2-1	06-6383-0949
兵庫職業能力開発促進センター	兵庫県尼崎市武庫豊町3-1-50	06-6431-7276
奈良職業能力開発促進センター	奈良県橿原市城殿町433	0744-22-5224
和歌山職業能力開発促進センター	和歌山県和歌山市園部1276	073-461-1531
鳥取職業能力開発促進センター	鳥取県鳥取市若葉台南7-1-11	0857-52-8781
島根職業能力開発促進センター	島根県松江市東朝日町267	0852-31-2800
岡山職業能力開発促進センター	岡山県岡山市北区田中580	086-241-0067
広島職業能力開発促進センター	広島県広島市中区光南5-2-65	082-245-0267
山口職業能力開発促進センター	山口県山口市矢原1284-1	083-922-1948
徳島職業能力開発促進センター	徳島県徳島市昭和町8-27-20	088-654-5101
香川職業能力開発促進センター	香川県高松市花ノ宮町2-4-3	087-867-6855
愛媛職業能力開発促進センター	愛媛県松山市西垣生町2184	089-972-0334
高知職業能力開発促進センター	高知県高知市棧橋通4-15-68	088-833-1085
福岡職業能力開発促進センター	福岡事務所 福岡県福岡市中央区赤坂1-10-17 しんくみ赤坂ビル6階	092-738-8875
佐賀職業能力開発促進センター	佐賀県佐賀市兵庫町大字若宮1042-2	0952-26-9497
長崎職業能力開発促進センター	長崎県諫早市小船越町1113	0957-22-5471
熊本職業能力開発促進センター	熊本県合志市大字須屋2505-3	096-242-0391
大分職業能力開発促進センター	大分県大分市皆春1483-1	097-522-2171
宮崎職業能力開発促進センター	宮崎県宮崎市大字恒久4241	0985-51-1511
鹿児島職業能力開発促進センター	鹿児島県鹿児島市東都元町14-3	099-254-3752
沖縄職業能力開発促進センター	沖縄県中頭郡北谷町字吉原728-6	098-936-1755

～従業員の人材育成をお考えの事業主の皆さまへ～

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性を向上させるための職業訓練です。全国のポリテクセンターに設置した生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)が、企業が抱える生産性向上に関する課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。



～生産性向上支援訓練の3つのポイント～

職業訓練を受講して生産性アップ!

- 課題解決や現場力強化につながる訓練で、企業の生産性向上を支援
- 幅広い職務階層の方を対象とした様々な内容のカリキュラムモデルを用意

オーダーメイドで訓練を実施!

- 個別の課題やニーズに対応した訓練カリキュラムを設定して訓練を実施
- 訓練日程や実施場所についても、要望を踏まえてコーディネート

受講しやすい料金設定!

- 受講料は1人あたり、3,000円から6,000円(税別)
- 人材開発支援助成金を利用して、経費及び賃金の助成を受けることも可能



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers
生産性向上人材育成支援センター

▷ご利用の流れ

STEP1

生産性センターへご連絡



- まずは、お近くの生産性センターへご連絡ください。
- その後、打ち合わせに向けた日程調整等を行います。

STEP2

プラン作成に向けた相談



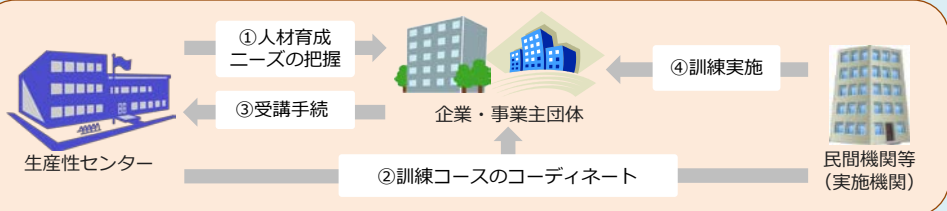
- 相談は企業訪問等により行います。
(打ち合わせ事項の例)
 - ・人材育成に関するヒアリング、課題や方策の整理
 - ・カリキュラムモデル等の提示

STEP3

訓練コースのコーディネート



- 相談内容を踏まえて、専門的なノウハウを有する民間機関等を訓練の実施機関として選定し、要望を踏まえた訓練コースをコーディネートします。
※ 訓練コースの設定には一定の条件があります。



「人手不足なので訓練を受けさせられるのは1～2名」

「どのような訓練なのか試しに受講してみたい」といった場合には…

- 広く受講者を募集して実施するオープン方式の訓練の利用をご検討ください。
- 自社の受講者が少ない場合でも集合型の訓練を受けさせることができ、他社の従業員と一緒にグループワーク等を行うことで、自社の強みや課題の気づきにつながります。
- オープン方式での訓練の実施は、平成30年度からとなります。詳細は、お近くの生産性センターへお問い合わせください。

▷ご利用にあたっての注意点

- 訓練内容や受講者数によっては、実施機関の決定に時間がかかる場合がありますので、お早めにご相談ください。
- 予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。
- 受講申込については、受講料のお支払いをもって完了となります。
- 受講者の変更や取消は可能ですが、期日までに手続きがない場合は、受講料の全額をご負担いただきます。

▷訓練を利用した方の声

アズビル金門青森株式会社 さま

所在地 : 青森市
業種 : 水道メーターの製造
利用コース: 品質管理実践
実施時期 : 平成29年10月



アズビル金門青森株式会社

＜事業主の声＞

当社製品の品質向上を図ることにより、製造工程でのやり直しやクレームの減少につなげていきたいと日頃より考えていたところ、ポリテクセンターから生産性向上支援訓練の案内があり、受講を決めました。

訓練を利用した結果、初任層から中堅層の社員に品質管理の基本から、QC手法による実践的な問題解決手法を習得させることができました。さらには、高品質な製品を製造していく上で大変重要である、社員一人ひとりの品質の向上についての意識を高めることができました。

今後は、訓練のグループワークで分析した、不具合の発生要因を解決するため、社員一体となって具体的な改善を図り、生産性の向上につなげていきたいと考えています。



代表取締役社長 松井さま

＜受講者の声＞

私が所属している品質保証グループでは、製品の品質向上を目的として各製造ラインの班長で構成する品質保証向上委員会を毎月主催し、毎月の工程内不良率や不具合について報告を行っています。各班長からは、工程内不良率や不具合のデータに関して様々な分析要望をいただいておりますが、これまで蓄積しているデータをうまく活用できなかったため、要望に応えきれない部分がありました。

訓練を通してQC7つ道具を現場で活用する手法を学ぶことができたため、蓄積しているデータを幅広く活用し、現場の要望に応えられるのではないかと感じています。不具合が発生した場合の解決手法も学ぶことができたため、品質向上のために活用していきたいです。



受講者 永井さま

▷人材開発支援助成金のご案内

生産性向上支援訓練に従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用し、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

※助成金の利用には、訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは生産性センターにお問い合わせいただくか、以下のホームページをご確認ください。

●人材開発支援助成金のご案内（厚生労働省ホームページ）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html